

●●●社協だより●●●

2023年・冬号

NO.

129

ふくしのまち福岡



社会福祉法人福岡市社会福祉協議会
博多区社協事務所(博多区社会福祉協議会)

福岡市博多区博多駅前 2-8-1 博多区役所6階

TEL: 092-436-3651 FAX: 092-436-3652

Eメール:hakataku@fukuoka-shakyo.or.jp

博多区版

福岡市社会福祉協議会
マスコットキャラクター
ここと

東月隈校区

下月隈団地・臨時販売

坂の上にある下月隈団地では、買い物するにも一苦労です。そのような地域の声を受け、下月隈団地では、集会所で第2・4木曜日に臨時移動販売を行なっています。

令和4年8月からは「味の明太子ふくや」と「筑前はかたや」、10月からは「あおやぎ」の3社が販売に来ています。商品は、明太子や惣菜、新鮮な野菜、花など幅広く取り揃えています。

利用客からは「たくさん買えた」「丘陵地にある団地なので、近くに買い物できる場所ができるて便利になった」「ぜひこれからも続けてほしい」との声が聞かれ、集会所にはたくさんの人と笑顔があふれています。



席田校区

東平尾町内、大井町内・移動販売

席田校区の一部では、坂が多く、近くのスーパーまで距離があるため、気軽に利用できる買い物施設が少ない現状にあります。

そこで、久本青果の協力のもと、平成25年から毎週金曜日に東平尾町内で、令和3年からは毎週木曜日に大井町内で移動販売を開始しました。新鮮な野菜や果物等を自分の目で見て買うことができるため、利用者からは「毎週、本当に助かっている」との声があがっています。

買い物に足を運ぶことで、利用者同士の集いの場にもなっています。また、民生委員による移動販売のチラシ配りや声掛けの協力もあることから、見守り活動の一環にもなっています。



弥生校区

家族介護者のつどい

弥生校区社協では、「家族を介護している人たちに、少しでもリフレッシュしてほしい」と、毎年「家族介護者のつどい」を実施しています。

博多区社協の助成金を活用し、令和4年11月に、民生委員がお誘いした方々と「家族介護者のつどい」を行ないました。

事業所ネットワーク「きんしやい博多」が介護サービスやデイサービスの利用、入居先についての講話や、保健師の指導によるストレッチを行ない、その後は民生委員やいきいきセンターを交えて交流会を実施しました。

参加者の中には、旅行をした時の写真を持参されたり、デイサービスで作った川柳を披露されたりする方もおられ、思い思いの語らいの場となりました。校区社協の山本会長は「必要とする人がいる限り、毎年実施したい」と話しています。



月隈校区

こぐまサロン

毎月第2火曜日の10時から、公民館で子育てサロン「こぐまサロン」を開催しています。乳幼児と保護者が気軽に交流できる場として、校区のボランティアスタッフが運営を行なっています。

令和4年11月には、福岡市立中央児童会館「あいくる」から講師をお招きして、リズムに合わせて親子で一緒に身体を動かしたり、絵本の読み聞かせを聞いたりと様々な遊びを楽しみ、会場はたくさんの笑顔にあふれています。



ご寄付ありがとうございました

■有限公司 東光電設 様

■愛知製鋼株式会社 様

地域活動の推進のために
使用させていただきます。

■日蓮宗 本興寺 様

菓子・飲料

子ども食堂等に
配布いたしました。

■井田 博昭 様

玄米

子ども食堂に配布いたしました。

■スカイマーク株式会社 様

スリッパ

博多区内の施設に
配布いたしました。

■阿南 香織 様

雑貨・お米

子ども食堂等に配布いたしました。

■就労移行支援事業所

ウェルビー博多センター 様

食品

生活困窮者支援で活用させていただきます。



この広報紙は共同募金配分金及び賛助会費を主な財源として作成しております。